

メッセージ構造	階層・タグ名				文字数 桁数	ONIX仕様		参照Code List/属性 の有無	出版情報登録センター 入力項目	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例
	L1	L2	L3	L4		L5	L6					
XML declaration										文字コードを UTF-8 とする。 ONIX仕様のリリースが2.1系か3.0系かを明記するため、<ONIXMessage>のrelease属性を記入する。		
ONIXMessage										パリテーションのためEDItEURが提供するXSDやRNGのスキーマを使用できるよう、<ONIXMessage>のxmlns属性により、以下の様にEDItEURが指定する名前空間(namespace)を指定する。xmlns="http://ns.editeur.org/onix/3.0/reference"	※release属性にリビジョン番号は含まない。 2.1.3 →release = "2.1" 3.0.1 →release = "3.0" ※release属性が記入されていない場合は、FBICとしてはそのメッセージをONIX2.1系と判断する。 ※xmlns属性で指定するURI参照はあくまでも識別子であり、対応したリソースが存在することは意味しておらず、ONIXの使用に際して実際にURI参照の参照先にアクセスできる必要はない。	
Header	Header											
	Sender											
	SenderIdentifier											
	SenderIDType	H.1	1	2桁(コード)	1	2桁(コード)	44		ヘッダ2. 付番コード	コードを 01(Proprietary) に固定する。 「出版情報登録センター付番コード」に固定する。		
	IDTypeName	H.2	1	13文字	0..1	50文字以内				JPROが入会時に付与する4桁のコードを記入する。		
	IDValue	H.3	1	4桁	1	IDのタイプに従う				メッセージの送信ルートに応じて送信元の名称を記入する。 (1)送信元 → JPRO 送信元の会社名 (2)JPRO → 書店 出版情報登録センター	※<FromCompany>から<SenderName>へタグ名変更。	
	SenderName	H.4	1	30文字以内	0..1	50文字以内			ヘッダ3. 送信元会社名			
	ContactName	H.5	1	300文字以内	0..1	300文字以内			ヘッダ4. 部署 ヘッダ5. 送信担当者 ヘッダ6. 電話 ヘッダ7. FAX	以下の書式で、送信担当者、部署、電話、FAXを記入する。 送信担当者:部署;TEL:99-9999-9999;FAX:99-9999-9999 (1)送信担当者、部署、電話(TEL)、FAXの間は、半角のセミコロン(:)で区切る。 (2)送信担当者または部署と電話番号は必須とする。 部署として対応専門部署が記入されている場合には、送信担当者はなくても可とする。 (3)電話(TEL)及びFAXは、市外局番・市外局番・加入者番号の間にハイフン(-)を入れる。 (4)電話(TEL)及びFAXの数字部の桁数は、実際の電話番号の体系にあわせる(上記書式例に合わせる必要はない)。	※<FromPerson>から<ContactName>へタグ名変更。 ※商品に関する連絡先は発行元と発売元が異なることがあるので、<ProductContact>(P.19)に記述するものとする。	
	EmailAddress	H.6	0..1	100文字以内	0..1	100文字以内			ヘッダ8. E-mail	送信元会社への連絡先E-mailアドレスを設定する。	※<FromEmail>から<EmailAddress>へタグ名変更。 文字数は、ONIX2.1.3でも100文字以内だったが、「ONIXデータ仕様1.0.1」では300文字になっていた。	
	SentDateTime	H.15	1	YYYYMMDDThmm	1	ISO 8601にもとづく時刻表示フォーマット			ヘッダ1. 更新日時	送信者がメッセージの送信日時を設定する。 フォーマットをYYYYMMDDThmm(西暦年月日時刻)とする。	※<FromDate>から<SentDateTime>にタグ名変更。 ※フォーマットが、yyyyMMddhhmm から YYYYMMDDThmm に変更となった。	
Product	Product									商品の情報を記述する。		
P.1 ProductIdentifier	RecordReference	P.1.1	1	13桁	1	100文字以内			1. ISBN ★	ISBN(13桁)を記入する。	※ハイフンは含まない。	
	NotificationType	P.1.2	1	2桁(コード)	1	2桁(コード)	1		(削除フラグ) (出版社内容確定フラグ)	出版社の判断により本書誌情報の内容が確定している場合には、 03 : Notification confirmed on publication 【内容確定】 を記入し、まだ出版社側で本書誌情報の内容が確定していない場合には、 02 : Advance notification (confirmed) 【確定前】 を記入する。 また、この商品情報を削除する場合には、 05 : Delete 【削除】 を記入し、削除事由を<DeletionText>に記入してから再度情報をセンターに送信(登録)した後、「重要事項連絡」で「受け手」にその旨通知する。	※【注意】<NotificationType>は、これまで03:固定とし、取り扱う情報は確定されていることを前提としていたが、新たに「出版社内容確定フラグ」のルールが導入されることになり、情報が確定されていない場合は<NotificationType>に02を記入する。 ※コードの前ゼロに注意。	P.1とP.2の例 <Product> <RecordReference>9784062166409/<RecordReference> Group P.1 <NotificationType>02/<NotificationType> 【確定前】 Group P.2 <ProductIdentifier> <ProductIDType>15/<ProductIDType> <IDValue>9784062166409/<IDValue> </ProductIdentifier> <DescriptiveDetail> </DescriptiveDetail> <CollateralDetail> </CollateralDetail> <ContentDetail> </ContentDetail> <PublishingDetail> </PublishingDetail> <RelatedMaterial> </RelatedMaterial> <ProductSupply> </ProductSupply> </Product>
	DeletionText	P.1.3	0..1	100文字以内	0..n	100文字以内			(削除事由)	事由は「削除」を推奨。	※このProductを削除する場合のみ、削除事由を記入する。	
P.2 Product numbers	ProductIdentifier											
	ProductIDType	P.2.1	1	2桁(コード)	1	2桁(コード)	5		1. ISBN	コード 15 : ISBN-13 に固定する。		
	IDValue	P.2.3	1	13桁	1	IDのタイプに従う				ISBNコード (ハイフン無し13桁)を記入する。		

メッセージ構造	階層・タグ名									グループ	繰返し	文字数桁数	ONIX仕様		参照Code List/属性の有無	出版情報登録センター入力項目	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例	
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9				繰返し	文字数桁数						
Block 1: Product description	DescriptiveDetail										1			0...1						
P.3 Product form											P.3.1	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	2	22. セット商品 分売可否 ★	コード 00 : Single-item retail product 【単品分売不可 (デフォルト)】 31 : Multiple-item retail product retailed as separate parts 【セット商品分売可】 10 : Multiple-item retail product 【セット商品分売不可】 のいずれかを記入する。	※単品かセット商品か、及びセット商品の場合、出版社からの読者に対する分売可否について指定。	
											P.3.2	1	2文字	1	2文字	150		条件に応じて、以下のいずれかのコードを記入する。 BA : Book 【P.3.3 (ProductFormDetail) に該当判型がある場合】 BZ : Other book format 【P.3.3に該当判型がない場合】 ⇒ P.3.12 - P.3.14 (Measure) に実寸を設定する ZA : General merchandise 【判型が「未定」の場合 (非推奨)】	※Product Form Code については、List 7 がONIX2.1専用のため、ONIX3.0ではList 150 を利用する。 ※判型が未定の場合、List 150のZAを設定するが、ZAの利用は推奨しない。できる限り判型コードもしくは実寸を入力することとする。 ※セット商品の場合は、実寸もしくは単品の判型を設定するものとする。	Block 1 P.3 Product description の例 <Product> Record metadata P.1 Product numbers P.2 ※該当判型がある場合 <DescriptiveDetail> Block 1 説明項目 P.3 Product description <ProductComposition>00</ProductComposition> 【単品】 <ProductForm>BA</ProductForm> 【該当判型あり】 <ProductFormDetail>B109</ProductFormDetail> 【単行本】 </DescriptiveDetail> </Product>
											P.3.3	0...1	4英数字	0...n	4英数字	175	27. 判型 ★	以下コードのいずれかを記入する。 B108 : A5-Tankobon 【A5】 B109 : B5-Tankobon 【B5】 B110 : B6-Tankobon 【B6】 B111 : A6-Bunko 【文庫】 B112 : B40-dori:Shinsho 【新書】 B119 : 46 【46】 B120 : 46-Henkei 【46変形】 B121 : A4 【A4】 B122 : A4-Henkei 【A4変形】 B123 : A5-Henkei 【A5変形】 B124 : B5-Henkei size 【B5変形】 B125 : B6-Henkei size 【B6変形】 B126 : AB size 【AB】 B127 : B7 size 【B7】 B128 : Kiku size 【菊】 B129 : Kiku-Henkei size 【菊変形】 B130 : JIS B4 size 【B4】	※Product Form Detail については、List 78 がONIX2.1専用のため、ONIX3.0ではList 175 を利用する。	
												0...2		0...n				タテ・ヨコの実寸を繰り返して記入する。	※ONIX2.1では、PR.22 Dimensions下に置かれていた。	
											P.3.12	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	48		以下のコードのいずれかを設定する。 01 : Height 【タテ】 02 : Width 【ヨコ】	※コードの前ゼロに注意。	※該当判型がない場合 <DescriptiveDetail> <ProductComposition>00</ProductComposition> 【単品】 <ProductForm>BZ</ProductForm> 【該当判型なし】 <Measure> 【判型 (実寸)】 <MeasureType>01</MeasureType> 【タテ】 <Measurement>304</Measurement> <MeasureUnitCode>mm</MeasureUnitCode> </Measure> <Measure> <MeasureType>02</MeasureType> 【ヨコ】 <Measurement>234</Measurement> <MeasureUnitCode>mm</MeasureUnitCode> </Measure> </DescriptiveDetail>
											P.3.13	1	6桁以内 (整数)	1	小数点を含む6桁の実数		28. 判型 (実寸)	タテ/ヨコの値 (単位: mm) を整数で設定する。		
											P.3.14	1	2文字	1	2文字	50		List 50 から、単位の「mm」(Millimeters) を選択 (固定) する。		
P.4 Product parts												0...n		0...n			47. 付録の有無	付録があるときのみ、<ProductPart>コンボジットを記述する。	※<ProductPart>下の<ProductForm>に、List 150 (Product Form) から、付録の形態を選択し、そのメディアやフォーマットを、List 175 (Product form detail) から<ProductFormDetail>に設定することもできるが、ボタンが非常に多くなるため、JPROでは具体的に付録について記述するかたちをとっている。 ※コードの前ゼロに注意。	Block 1 P.4 Product parts の例 <Product> Record metadata P.1 Product numbers P.2 <DescriptiveDetail> Block 1 説明項目 P.3 Product description P.4 Product parts <ProductPart> 【付録あり】 <ProductForm>00</ProductForm> 【付録の内容】 <ProductFormDescription>レッスンCD</ProductFormDescription> <NumberOfItemsOfThisForm>1</NumberOfItemsOfThisForm> </ProductPart> </DescriptiveDetail> </Product>
											P.4.5	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	150	48. 付録の内容	コードを 00 : Undefined に固定する。		
											P.4.10	0...1	200文字以内	0...1	200文字以内			付録の内容を具体的に記入する。	※FB10仕様では、付録の有無のみを対象としており、付録をどのレベルまで構成要素として分けて数量をみるかの判断は難しいため、付録がある場合は<NumberOfItemsOfThisForm>には「一式」として1を入力する。	
											P.4.12	1	4桁以内	0...1	4桁以内			1に固定する。		

メッセージ構造	階層・タグ名									グループ	繰返し	文字数桁数	ONIX仕様		参照Code List/属性の有無	出版情報登録センター入力項目	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例			
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9				繰返し	文字数桁数								
P.5 Collection				Collection							0..1									Block 1 P.5 Collection & P.6 Product title detail の例 (例) よくわかる数学Vol.3 実数の不思議<上巻> (第2回配本) 数学文庫 池上博士の講義 書名『実数の不思議<上巻>』サブタイトル 池上博士の講義 レーベル 数学文庫 シリーズ名 よくわかる数学 シリーズ巻次 Vol.3 配本回数 2 <Product> Record metadata P.1 Product numbers P.2 <DescriptiveDetail> Block 1 説明項目 P.3 Product description P.4 Product parts <Collection> P.5 Collection <CollectionType>10</CollectionType> Publisher collection <CollectionSequence> 【配本回数】 <CollectionSequenceType>03</CollectionSequenceType> <CollectionSequenceNumber>2</CollectionSequenceNumber> </CollectionSequence> <TitleDetail> <TitleType>01</TitleType> <TitleElement> 【レーベル】 <TitleElementLevel>02</TitleElementLevel> <TitleText collationkey="スウガクブコン"数学文庫</TitleText> </TitleElement> <TitleElement> 【シリーズ名】 <TitleElementLevel>03</TitleElementLevel> <PartNumber>Vol.3</PartNumber> 【シリーズ巻次】 <TitleText collationkey="ヨクワカク"よくわかる数学</TitleText> </TitleElement> </TitleDetail> </Collection>		
				CollectionType							P.5.1	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	148						
				CollectionSequence								0..1										
				CollectionSequenceType							P.5.5a	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	197	21. 配本回数	「配本回数」について記入する。 コードとして、03 : Publication order 【配本回数】 を記入する。	※<CollectionSequenceNumber>に記入できる値は、100文字以内の「整数」と「.」（ドット、小数点）からなる「文字列」となるが、FBICでは「整数」(1,2,3...)のみを推奨とする。 ※コードの前ゼロに注意。			
				CollectionSequenceNumber							P.5.5c	1	100文字以内	1	100文字以内							
				TitleDetail								0..1										
				TitleType							P.5.6	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	15	16. レーベル 17. レーベル読み 18. シリーズ名 19. シリーズ名読み 20. シリーズ巻次	コードを 01 : Distinctive title :... (他と明確に区別できる(コレクションの) タイトル) : (以下略) に固定する。 ※「レーベル」と「シリーズ」は <Collection>タグに記述し、「書名」は <TitleDetail>タグに記述する。 ※「シリーズ」を「レーベルよりも小さな括弧」、「レーベル」を「大きなシリーズの括弧」とする。 ※コードの前ゼロに注意。				
				TitleElementLevel							P.5.7	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	149		以下のいずれかのコードを記入する。 03 : Subcollection (商品に対する小さな括弧) 【シリーズ名】 02 : Collection level (商品に対する大きな括弧) 【レーベル】				
			PartNumber							P.5.8	0..1	20文字以内	0..1	20文字以内			<TitleElement>タグで「シリーズ」を記述するときに (<TitleElementLevel>= 03)、「シリーズ」の「巻次」があれば、文字列として記入する。					
			TitleText							P.5.10	1	300文字以内	0..1	300文字以内			上記コードに従い、「レーベル」または「シリーズ名」のいずれかを記入する。「レーベル読み」、「シリーズ名読み」は、<TitleText>の Collationkey 属性によって設定する。					
P.6 Product title detail			TitleDetail								1..n											
			TitleType							P.6.1	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	15		コードを 01 : Distinctive title :... (他と明確に区別できるタイトル(書籍)) : (以下略) に固定する。 ※コードの前ゼロに注意。					
			TitleElementLevel							P.6.2	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	149		01 : Product (商品レベル) に固定する。 ※コードの前ゼロに注意。					
			TitleText							P.6.5	1	300文字以内	0..1	300文字以内		12. 書名 ★ 13. 書名読み ★	「書名」を記入する。「書名読み」は、<TitleText>の Collationkey 属性によって設定する。 ※FBIC仕様では、「書名」、「サブタイトル」は、それぞれ1つまで記入する。					
P.7 Authorship			Contributor								0..n											
			SequenceNumber							P.7.1	0..1	最大3桁の自然数	0..1	最大3桁の自然数		(著者順序)	それぞれの著者情報 (<Contributor>コンポジット) の表示順序を順番で記入する。 ※<Contributor>コンポジットには、<SequenceNumber>を設定することが強く推奨されている。					
			ContributorRole							P.7.2	1..n	3桁 (コード)	1..n	3桁 (コード)	17	25. 著者区分 ★	以下のコードのいずれかを設定する。 A01 : (By (author)) 【著・文・その他】 B01 : (Edited by) 【編集】 B20 : (Consultant editor) 【監修】 B06 : (Translated by) 【翻訳】 A12 : (Illustrated by) 【イラスト】 A38 : (Original author) 【原著】 A10 : (From an idea by) 【企画・原案】 A08 : (By (photographer)) 【写真】 A21 : (Commentaries by) 【解説】 E07 : (Read by) 【朗読】 「編著」(A01,B01) など、著者に「著者区分」が複数ある場合は、<ContributorRole>を繰り返してそれぞれの「著者区分」を設定する。 ※ONIX2.1では、同一著者で「著者区分」が複数ある場合は、<Contributor>コンポジットをそれぞれの著者区分で繰り返さなくてはならなかった。	※「データ仕様1.0.1」では、必須項目として [1..*] となっていたが、アンソロジーやカレンダーなどで著者情報なしの商品の場合は、<Contributor>コンポジットではなく、<NoContributor>の空タグ形式の <NoContributor/> を使うこととし、「繰返し」もONIX仕様通り「0..n」とした。 ※「データ仕様1.0.1」では、繰返しは1に なっていたが、誤り。				
			PersonName							P.7.9	1	100文字以内	0..1	100文字以内		23. 著者名 ★ 24. 著者名読み ★	著者名を設定する。姓と名の間は半角スペースとする。「読み」は必須で、<PersonName>の collationkey 属性によって設定する。外国人の中黒等の記号表記部分の「読み」は、半角スペースとする。					
			BiographicalNote							P.7.42	0..1	500文字以内	0..n	可変長文字数制限なし。		26. 著者略歴	(1)<BiographicalNote>の textformat 属性を、List 34のコード 02 HTML に固定する。 (2) 記入する内容全体を CDATA セクション <![CDATA[...]]> で囲む。 (3) タグと <p>タグのみを利用可能とする。 ※CDATAセクションで囲み、<TextContent> (「内容紹介」等)と同様にHTML仕様で記入する。					
			NoContributor							P.7.52	0..1		0..1				必ず空タグ形式 <NoContributor/> で使用する。 ※アンソロジーやカレンダーなど商品に明確に著者が記載されておらず、明示的に「著者なし」(Group P.7.の要素を一切記述しない)とする場合は、<Contributor>の代わりに <NoContributor> の空タグ形式の <NoContributor/> を使用する。					

メッセージ構造	階層・タグ名									グループ	繰返し	文字数桁数	ONIX仕様		参照Code List/属性の有無	出版情報登録センター入力項目	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9				繰返し	文字数桁数					
P.10 Language				Language							1..n		0..n						
				LanguageRole					P.10.1	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	22		表記に利用する言語を指定する。 01 : Language of text に固定する。	※コードの前ゼロに注意。	Block 1 P.10 Language の例 <Product> Record metadata P.1 Product numbers P.2 <DescriptiveDetail> Block 1 説明項目 P.3 Product description P.4 Product parts P.5 Collection P.6 Product title detail P.7 Authership <Language> P.10 Language <LanguageRole>01</LanguageRole> <LanguageCode>jpn</LanguageCode> 【日本語】 <CountryCode>JP</CountryCode> </Language> </Language> <LanguageRole>01</LanguageRole> <LanguageCode>eng</LanguageCode> 【英語 (米語)】 <CountryCode>US</CountryCode> </Language> </DescriptiveDetail> </Product>	
				LanguageCode					P.10.2	1	3文字 (英小文字)	1	3文字 (英小文字)	74		jpn : Japanese 【日本語】、eng : English 【英語】などを記入する。			
			CountryCode					P.10.3	0..1	2文字 (英大文字)	0..1	2文字 (英大文字)	91		JP : Japan 【日本】などを記入する。				
P.11 Extents and other content				Extent							0..1		0..n						
				ExtentType					P.11.1	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	23		商品に関連する (数値的) 範囲、程度などの情報を表す。 11 : Content page count に固定する。		Block 1 P.11 Extent の例 <Product> Record metadata P.1 Product numbers P.2 <DescriptiveDetail> Block 1 説明項目 P.3 Product description P.4 Product parts P.5 Collection P.6 Product title detail P.7 Authership P.10 Language <Extent> P.11 Extent <ExtentType>11</ExtentType> 【ページ数】 <ExtentValue>260</ExtentValue> <ExtentUnit>03</ExtentUnit> 【ページ】 </Extent> </DescriptiveDetail> </Product>	
				ExtentValue					P.11.2	1	6桁以内 (整数)	0..1	*			ページ数を整数で記入する。	☆<ExtentUnit>に見合い、必要に応じて小数を含む数。		
			ExtentUnit					P.11.4	1	2文字 (単位記号)	1	2文字 (単位記号)	24		03 : Pages に固定する。	※コードの前ゼロに注意。			
P.12 Subject				Subject							1..3		0..n						
				MainSubject					P.12.1	0..1		0..1				商品の主題、テーマ、カテゴリなどを記入する。JPROでは、「Cコード」を必須とし、あれば「ジャンルコード」、「キーワード」を記入する。	※ONIX3.0で<Subject>コンポジットの構成がシンプルになり、それぞれのスキーマの識別子を指定することで、内容を表現できるようになった。	Block 1 P.12 Subject の例 Block 1 P.12 Subject の例 <Product> Record metadata P.1 Product numbers P.2 <DescriptiveDetail> Block 1 説明項目 P.3 Product description P.4 Product parts P.5 Collection P.6 Product title detail P.7 Authership P.10 Language P.11 Extent <Subject> P.12 Subject 【Cコード】 <MainSubject/> 【優先事項】 <SubjectSchemeIdentifier>78</SubjectSchemeIdentifier> <SubjectCode>0047</SubjectCode> </Subject> <Subject> 【ジャンルコード】 <SubjectSchemeIdentifier>79</SubjectSchemeIdentifier> <SubjectCode>18</SubjectCode> </Subject> <Subject> 【キーワード】 <SubjectSchemeIdentifier>20</SubjectSchemeIdentifier> <SubjectHeadingText>老人医療:介護施設</SubjectHeadingText> </Subject> </DescriptiveDetail> </Product>	
				SubjectSchemeIdentifier					P.12.2	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	27		メインとなるSubjectのカテゴリを表す<Subject>コンポジットには、空要素である<MainSubject/>を含める。			
				SubjectCode					P.12.5	0..1	4文字	0..1	100文字以内			カテゴリに応じて、以下のいずれかのコードを記入する。 20 : Keywords 【キーワード】 78 : Japanese book trade C-Code 【Cコード】 79 : Japanese book trade Genre Code 【ジャンルコード】			
				SubjectHeadingText					P.12.6	0..1	250文字以内	0..n	250文字以内			<SubjectSchemeIdentifier> = 78 or 79 の場合に、「Cコード」または「ジャンルコード」の値を入力する。 「Cコード」については、「JPO日本図書コード管理センター」の「分類記号一覧表」(http://www.isbn-center.jp/guide/05.html)を参照。 「ジャンルコード」については、添付の表にある既定値のいずれかのものを用いる。			
			SubjectHeadingText					P.12.6	0..1	250文字以内	0..n	250文字以内			<SubjectSchemeIdentifier> = 20 の場合に、「キーワード」の値を入力する。「キーワード」は半角スペースを含めることができ、「キーワード」が複数ある場合は、半角のセミコロン (;) をデリミタ (区切り記号) として表すようにする。「キーワード」全体の最大長は、250文字以内とする。	※「キーワード」の全体の最大長はONIX 2.1.3の100文字から、ONIX 3.0.1では250文字まで拡張された。区切り記号(半角セミコロン (;))は、最大250文字に含まれることに注意。			
P.12 Subject				Subject							1..3		0..n						
				MainSubject					P.12.1	0..1		0..1				商品の主題、テーマ、カテゴリなどを記入する。JPROでは、「Cコード」を必須とし、あれば「ジャンルコード」、「キーワード」を記入する。	※ONIX3.0で<Subject>コンポジットの構成がシンプルになり、それぞれのスキーマの識別子を指定することで、内容を表現できるようになった。	Block 1 P.12 Subject の例 Block 1 P.12 Subject の例 <Product> Record metadata P.1 Product numbers P.2 <DescriptiveDetail> Block 1 説明項目 P.3 Product description P.4 Product parts P.5 Collection P.6 Product title detail P.7 Authership P.10 Language P.11 Extent <Subject> P.12 Subject 【Cコード】 <MainSubject/> 【優先事項】 <SubjectSchemeIdentifier>78</SubjectSchemeIdentifier> <SubjectCode>0047</SubjectCode> </Subject> <Subject> 【ジャンルコード】 <SubjectSchemeIdentifier>79</SubjectSchemeIdentifier> <SubjectCode>18</SubjectCode> </Subject> <Subject> 【キーワード】 <SubjectSchemeIdentifier>20</SubjectSchemeIdentifier> <SubjectHeadingText>老人医療:介護施設</SubjectHeadingText> </Subject> </DescriptiveDetail> </Product>	
				SubjectSchemeIdentifier					P.12.2	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	27		メインとなるSubjectのカテゴリを表す<Subject>コンポジットには、空要素である<MainSubject/>を含める。			
			SubjectCode					P.12.5	0..1	4文字	0..1	100文字以内			カテゴリに応じて、以下のいずれかのコードを記入する。 20 : Keywords 【キーワード】 78 : Japanese book trade C-Code 【Cコード】 79 : Japanese book trade Genre Code 【ジャンルコード】				
			SubjectHeadingText					P.12.6	0..1	250文字以内	0..n	250文字以内			<SubjectSchemeIdentifier> = 20 の場合に、「キーワード」の値を入力する。「キーワード」は半角スペースを含めることができ、「キーワード」が複数ある場合は、半角のセミコロン (;) をデリミタ (区切り記号) として表すようにする。「キーワード」全体の最大長は、250文字以内とする。	※「キーワード」の全体の最大長はONIX 2.1.3の100文字から、ONIX 3.0.1では250文字まで拡張された。区切り記号(半角セミコロン (;))は、最大250文字に含まれることに注意。			

メッセージ構造	階層・タグ名									グループ	繰返し	文字数桁数	ONIX仕様		参照Code List/属性の有無	出版情報登録センター入力項目	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例		
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9				繰返し	文字数桁数							
P.13 Audience				Audience							0..2										
				AudienceCodeType					P.13.2	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	29							
				AudienceCodeValue					P.13.4	1	2桁 (コード)	1	コードのタイプに従う。	独自または203	41. 対象読者 (児童書) 42. 成人指定 ★						
Block 2: Marketing collateral detail				CollateralDetail							0..1										
P.14 Descriptions and other supporting text				TextContent							0..5										
				TextType					P.14.1	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	153							
				ContentAudience					P.14.2	1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	154							
				Text					P.14.3	1	内容紹介1 (62文字以内)、内容紹介2 (1300文字以内)、内容紹介3 (最大半角178文字相当)、目次 (文字制限なし)、出版社記入欄 (文字制限なし)	1..n	可変長文字数制限なし。	34	43. 内容紹介1 44. 内容紹介2 51. 内容紹介3 45. 目次 50. 出版社記入欄						

メッセージ構造	階層・タグ名									グループ	繰返し	文字数桁数	ONIX仕様		参照Code List/属性の有無	出版情報登録センター入力項目	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例	
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9				繰返し	文字数桁数						
P.16 Links to supporting resources												0..3		0..n						
											P.16.1	1		2桁 (コード)	1	2桁 (コード)		158		
											P.16.2	1		2桁 (コード)	1	2桁 (コード)		154		
											P.16.3	1		2桁 (コード)	1	2桁 (コード)		159		
												1			1..n					
											P.16.7	1		2桁 (コード)	1	2桁 (コード)		161		
												2			0..n					
											P.16.8	1		2桁 (コード)	1	2桁 (コード)		162		
											P.16.9	1		タイプにもとづく	0..1	タイプにもとづく		178		
										P.16.11	1		Full URI Syntax (W3C Standards)	1..n	Full URI Syntax (W3C Standards)					
Block 3: Content detail														0..1						
Block 4: Publishing detail														0..1						

49. 画像

ONIXデータを補助する販売情報や追加情報などのデジタルデータ (Web上のリソース) へのリンクを記述する。JPROでは、書影や付録などの画像ファイルを指定する。

※アダルト画像は利用不可とする。
※画像ファイルは3つまで指定可能のため、
<SupportingResource>を最大3回繰返して記述する。

01 : Front cover 【書影】(「書影」の場合)
07 : Product image / artwork 【商品イメージ】(「その他1.2」の場合)
のいずれかを記入する。

※コードの前ゼロに注意。

01 : Restricted 【ONIXデータを交換する当事者間での合意による配布】に固定する。
※コードの前ゼロに注意。

03 : Image 【静止画】に固定する。
※コードの前ゼロに注意。

補助リソースのバージョンなどを記述する。JPROでは、「書影」、「その他1」、「その他2」の最大3つの画像ファイルのフォーマットとファイル名を指定する。

02 : Downloadable file 【ダウンロード可能なファイル】に固定する。
※コードの前ゼロに注意。

以下の組み合わせで繰り返し、それぞれの画像ファイルのフォーマットとファイル名を指定する。
ResourceVersionFeatureType : 01 File Type
FeatureValue : D502 JPEG
ResourceVersionFeatureType : 04 FileName
FeatureValue : ファイル名

※コードの前ゼロに注意。

以下のコードのいずれかを選択する。
01 : File format 【ファイルフォーマット】
04 : Filename 【ファイル名】

<ResourceVersionFeatureType>に01 File formatを指定した場合、List 178からそのフォーマットを選択し、D502 : JPEG 【JPEG】に固定する。
<ResourceVersionFeatureType>に04 Filenameを指定した場合、ファイル名を記入する。ファイル名は以下の命名規則に従うものとする。
書影 ISBN.jpg
その他1 ISBN.in01.jpg
その他2 ISBN.in02.jpg

各書影画像に対する、FB10サーバ (暫定的な書影ファイルの置き場所) におけるフルURI (ftp://kinkan.jpo.or.jp/All/ISBN.jpg等) を記述する。

<SupportingResource> 【画像】ファイルの指定
<ResourceContentType>01</ResourceContentType> 【書影】を指定。
<ContentAudience>01</ContentAudience> 【利用者の制限】
<ResourceMode>03</ResourceMode> 【静止画】を指定。
<ResourceVersion>
<ResourceForm>02</ResourceForm> 【ダウンロード可能なファイル】
<ResourceVersionFeatureType>01</ResourceVersionFeatureType> 【ファイルのタイプ】を【JPEG】に指定
<FeatureValue>D502</FeatureValue>
</ResourceVersionFeature> 【ファイル名】を記入。
<ResourceVersionFeatureType>04</ResourceVersionFeatureType>
<FeatureValue>9784012345678.in01.jpg</FeatureValue>
</ResourceVersionFeature>
<ResourceLink>ftp://kinkan.jpo.or.jp/All/9784012345678.jpg</ResourceLink> 【画像ファイル】へのURIを記入。
</ResourceVersion>
</SupportingResource>

<SupportingResource> 【画像】ファイルの指定
<ResourceContentType>07</ResourceContentType> 【商品イメージ】を指定。
<ContentAudience>01</ContentAudience> 【利用者の制限】
<ResourceMode>03</ResourceMode> 【静止画】を指定。
<ResourceVersion>
<ResourceForm>02</ResourceForm> 【ダウンロード可能なファイル】
<ResourceVersionFeatureType>01</ResourceVersionFeatureType> 【ファイルのタイプ】を【JPEG】に指定
<FeatureValue>D502</FeatureValue>
</ResourceVersionFeature> 【ファイル名】を記入。
<ResourceVersionFeatureType>04</ResourceVersionFeatureType>
<FeatureValue>9784012345678.in02.jpg</FeatureValue>
</ResourceVersionFeature>

<ResourceLink><ResourceLink>ftp://kinkan.jpo.or.jp/All/9784012345678.in02.jpg</ResourceLink> 【画像ファイル】へのURIを記入。
</ResourceVersion>
</SupportingResource>
</CollateralDetail>

「出版情報登録センター データ仕様」には該当項目なし。

出版社に関する情報を記述する。

メッセージ構造	階層・タグ名									グループ	繰返し	文字数 桁数	ONIX仕様		参照Code List/属性 の有無	出版情報登録センター 入力項目	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例	
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9				繰返し	文字数 桁数						
P. 19 Publisher					Imprint						1				0..n					
					ImprintIdentifier						0..n				0..n					
					ImprintIDType	P. 19. 1					1	2桁 (コード)		44	1	2桁 (コード)				
					IDValue	P. 19. 3					1	IDのタイプに従う ☆			1	IDのタイプに従う ☆				
					ImprintName	P. 19. 4					1	100文字以内			0..1	100文字以内				
					Publisher						0..1				0..n					
					PublishingRole	P. 19. 5					1	2桁 (コード)		45	1	2桁 (コード)				
					PublisherIdentifier						0..n				0..n					
					PublisherIDType	P. 19. 6					1	2桁 (コード)		44	1	2桁 (コード)				
					IDValue	P. 19. 8					1	IDのタイプに従う ☆			1	IDのタイプに従う ☆				
					PublisherName	P. 19. 9					0..1	100文字以内			0..1	100文字以内				
					ProductContact						1				0..n					
					ProductContactRole	P. 19. 15					1	2桁 (コード)		198	1	2桁 (コード)				
				ProductContactName	P. 19. 19					1	50文字以内			0..1	50文字以内					
				ContactName	P. 19. 20					1	300文字以内			0..1	300文字					
				EmailAddress	P. 19. 21					0..1	100文字以内			0..1	100文字以内					
P. 20 Global publishing status and dates / copyright					PublishingDate					1..4				0..n						
					PublishingDateRole	P. 20. 3				1	2桁 (コード)		163	1	2桁 (コード)					
					Date	P. 20. 5					1	☆		55	1	☆				
Block 5: Related material				RelatedMaterial						0..1				0..1						
Block 6: Product supply				ProductSupply						1				0..n						

メッセージ構造	階層・タグ名									グループ	繰返し	文字数桁数	ONIX仕様		参照Code List/属性の有無	出版情報登録センター入力項目	出版情報登録センター入力規則	備考	入力例	
	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9				繰返し	文字数桁数						
P.26 Supply detail											1		1...n							
											1		1							
											1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	93					
											1	100文字以内	0...1	100文字以内						
											1		0...n							
											1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	53					
											1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	204					
											1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	65					
											1...3		0...n							
											1	2桁 (コード)	0...1	2桁 (コード)	58					
											1	小数点を含む12桁以内の実数	0...1	小数点を含む12桁以内の実数						
											0...1		0...n							
											0...1	1文字	0...1	1文字	62					
											0...1	必要に応じて小数点を含む可変の実数	0...1	必要に応じて小数点を含む可変の実数						
											1	3文字	0...1	3文字	96					
											0...2		0...n							
											1	2桁 (コード)	1	2桁 (コード)	173					
											1		1		55					

※ JPRO (JPO 「出版情報登録センター」 Japan Publishing Organization の略)